

T0001

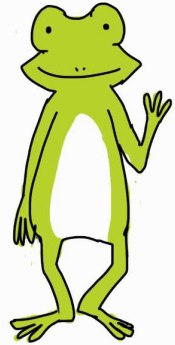
① レポート・論文に適した文体

次に示すのは、ゼミ紹介をふりかえった報告です。この情報をもとに、話し言葉を書き言葉に直し、常体の報告文を書きましょう。

【参照p. 58】話し言葉・常体と敬体

予想外の参加者で教室が混み過ぎちゃいました。アンケートには、よかったってゆう意見がほとんどだったんですけど、卒業生の話も聞きたかったとか、話が長くて寝ちゃったって意見もあったんで、こんどやるときには参考になるかもです。

来年の担当の人、よろしく！



T0002

② 一文を短く簡潔に書く

次に示すのは、ブラック企業に勤めたAさんの体験談です。この体験談の内容をレポートの中で簡単に紹介するために、簡潔な表現の常体の文章にまとめ直してみよう。

【参照p. 59】一文を短く

Aさんの体験談

私は平均すると月112時間くらいの残業で、朝9時に出勤して夜11時すぎまで働く毎日で、賃金は時給にすると770円程度で、固定残業代を抜いて考えると、最低支給額が12万3000円しかないことに、後で気づいて、でも、私は入社後の研修で、残業時間が80時間に満たないと給料がさらに引かれることを知って、内心驚いてひどいと思ったけど、我慢して働き続けて、結局、入社後3か月で体調を崩して、会社を辞めることになって…

T0003

③ わかりやすく伝える

次に示すのは、ブラック企業について書いたBさんの報告型レポートです。この内容をよりよいレポートの形に整えましょう。

【参照p. 59】 あいまい文・文のねじれ（主語と述語の対応・呼応の副詞）・同じ内容の繰り返し

ヒント

①の文章を主語と述語が正しく対応するように訂正しよう。②の文章を2通りの意味の文に書き分けてみよう。③の副詞が正しく呼応するように訂正しよう。④を同じ読みのまま、意味が通るように正しく訂正しよう。最後に全文を読んで、前の文とほぼ同じ内容が繰り返されている文に線を引こう。

「ブラック企業」という言葉は、2000年代の中頃から使われ始めた。①IT企業に勤める若者がインターネット上の書き込みが発端だ。②彼らは正社員であるにもかかわらず働き続けられないような厳しい労働環境の実情を訴えた。なぜならブラック企業の「正社員」は、ふつうの正社員と違い、短時間に使い潰されてしまうからだ。③たとえ正社員にも、体力や技術が衰えてくると退職しなくてはならなくなるので長く働き続けられない。

こうした状況は、IT企業だけではなく、長時間労働の④転調や、過酷なノルマを課された営業職にも広がっている。

T0004

④ 表記を整える

次に示すのは、Cさんのレポートの一部です。よりよいレポートの形に整えましょう。

【参照p. 59】表記の確認・外来語

ヒント

①②の外来語を日本語に書き直そう。③⑤の誤変換を訂正しよう。④⑥の形式名詞をひらがなに直そう。

『現代の若者とキャリアカウンセリング』には、カウンセリングと称した上司の①ハラスメントが②エスカレートし、若者が精神的に追い詰められていく様子が③称細に記されている。この④様な被害に遭った若者に寄り添い⑤試演していく取り組みが広がり継続してほしい⑥物だ。

T0005

⑤ 直接引用する

①次の文章を引用して、亀田あられ氏が述べていることを紹介しましょう。（短い引用）

大卒者で就職から3年未満で離職する者が3割いる。

亀田あられ（2012）『大卒就職の問題点』 浪花出版 p. 56

②次の文章を引用して、亀田あられ氏が述べていることを紹介しましょう。（長い引用）

大卒者で就職から3年未満で離職する者が3割いる。その原因は2つ考えられる。1つは大卒者の就職先の選択ミスである。これは自己分析と職場認識の甘さからくる。もう1つは、事業者側の新入社員に対する教育の不十分さである。これは規模が小さくて、新入社員の研修を行っていない事業者ほど離職者が多いことからわかる。

亀田あられ（2012）『大卒就職の問題点』 浪花出版 p. 56

T0006

⑥ 間接引用する

次の2つの文献の書き抜きメモがあります。この2つを間接引用し、「本稿ではこの2つの意見の関係を考察するつもりだ」という旨を表現してみましょう。

メモ

①

大学卒業生と就職率の低下は、1990年代の大学進学率の急激な上昇と関連があるという指摘はかねてからあったが、その原因について大学生の質の低下が言われてきた。今回その「質」を学力と限定して、企業100社に依頼して入社試験の学力試験の結果をアンケートしたところ、1990年代と2010年代では基礎学力部分に変化があったことが明らかになった。つまり大卒者の基礎学力が大学進学率の急激な上昇にともなって低下しているということだ。(p. 25)

亀田あられ(2012)『大卒就職の問題点』 浪花出版

メモ

②

企業から内定がもらえないとは、どういうことか。一人の学生が10社受けて、10社から採用されないこともある。企業の人事部にインタビューを行ったところ、昨今の大学生は、イメージだけで企業を選び、仕事内容についての研究が足りないということだった。また自己肯定感が低く、自己分析のできない学生が採用から外れているということがわかった。学生の就職率を上げるためにはキャリア教育の中で企業研究のみならず、自己肯定感を向上させる支援を行う必要がある。(p. 123)

伝六豆蔵(2013)『就職のミスマッチとは何か』 キムラヤ書房

① メモ①を1文で要約してみましょう。

② メモ②を1文で要約してみましょう。

③ 次のように間接引用で表現してみましょう。

大卒者の就職率の低下の原因として亀田（ ）は、（ ）を指摘している。

また、伝六（ ）は、（ ）と述べている。

そこで本稿は、大卒生の就職率の低下について、大学生の学力と自己肯定感の関係について考察していく。

T0007

⑦ 縦書きの文章を引用する

次の縦書きの文章を横書きに引用してみましょう。

多くの私立大学では一、二年対象に単位なしで「職業観育成ガイダンス」を開講し、三、四年対象に単位ありの「インターシップ」や「就職能力育成講座」を用意している。

亀田 一郎(二〇一一)『若者の就活を考える』

ブルボン出版 三六ページ

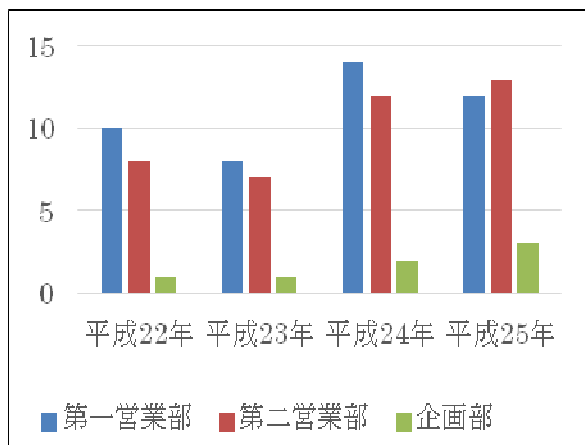
ヒント

- ・ 3行以内のときは「 」で引用する。
- ・ 漢数字を算用数字に直してもよい。
- ・ 「 」を『 』に直す。

T0008

⑧ 図を引用する

右のグラフは、伝六豆蔵著『就職のミスマッチとは何か』の99ページに掲載された、A社の平成22年から平成25年までの離職者数（部署別）を示したものです。このグラフを図1として引用するときは、引用したグラフの下部には何と書けばよいでしょうか。なお、この書籍は2013年にキムラヤ書房が出版した本です。



T0009

⑨ 引用を確認する

下記の文章のなかで、「大学生の就職率が下がっている原因には、進学率の上昇と大学生の質の低下との2つの要因が関係する」と主張しているのは誰でしょうか。

答えを考えてみましょう。

大学生の就職率は年々下がってきている。その理由について、酒田(2010)は、大学進学率の上昇と就職率の低下との関連を指摘している。また、「大学生の質の低下が就職率の低下に与える影響は大きい」(伝六, 2012)という意見もある。さらに、このような両者の意見を裏付ける越後(2013)の調査結果がある。この調査結果では、大学生の就職率の低下には2つの要因が関係することが指摘されている。そこで本稿では、就職率の低下の原因について、進学率の上昇と大学生の質の低下との2要因を取り上げて考察していく。

解答欄

「大学生の就職率が下がっている原因には、進学率の上昇と大学生の質の低下との2つの要因が関係する」と主張しているのは、

- A 酒田さん B 伝六さん C 越後さん D この文章の著者

T0010

⑩ 引用を確認する

亀田あられ氏の論文から、亀田氏の意見を次のようにメモしました（「」内は著者の言葉をそのままメモ）。そのメモを参考に下記のようなレポート文を書きました。レポートとして適切な書き方かどうか判定してください。

メモ

- ・大卒者の増加が昨今の就職難の背景にある。
- ・「進学率の上昇がもたらす就職への影響を考える際には、2つの視点が重要となる。ひとつは大学生の増加の問題である。もうひとつは大学生の質の低下である。」

レポート文章A

| | |
|----|--|
| 文章 | 大卒者の増加が昨今の就職難の背景にある。進学率の上昇がもたらす就職への影響を考える際には、2つの視点が重要となる。ひとつは大学生の増加の問題である。もうひとつは大学生の質の低下である。 |
| 判定 | <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 不適切 |
| 理由 | |

レポート文章B

| | |
|----|--|
| 文章 | 大卒者の増加が昨今の就職難の背景にある。進学率の上昇がもたらす就職への影響には、大学生の増加の問題と大学生の質の低下を考えなくてはならない。 |
| 判定 | <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 不適切 |
| 理由 | |

レポート文章C

| | |
|----|---|
| 文章 | 亀田（2012）は、大卒者の増加が昨今の就職難の背景にあると述べている。こういった大学進学率上昇の影響を考える際には、大学生の増加の問題と質の低下という2つの視点が重要であるという。 |
| 判定 | <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 不適切 |
| 理由 | |